

外来診療担当医師

内科						
	月	火	水	木	金	土
午前	東出	東出	東出	佐藤 (漢方外来)	垣内 (消化器病外来)	宮地 (第1週目)
	川人 (糖尿病外来)	垣内 (胃瘻・嚥下障害 外来)	木村 (消化器病外来)	川人 (糖尿病外来)	宮地	川人 (第2週目)
	伊林 (漢方外来)	河本		多羅澤 (第3週目)		
午後	宮地	川人 (アレルギー・ リウマチ外来)	伊林 (漢方外来)	石黒 (第1,3,4,5週目) 青木 (第2週目)		多羅澤

診察受付時間

平日 午前 9:00~12:00
午後 13:30~17:00
土曜日 9:00~12:00

休診日

日曜・祝日・年末年始

診療科目

内科・精神科・老年内科・
消化器内科・循環器内科
呼吸器内科・放射線診断科・
リハビリテーション科
漢方外来

※**基本的には予約制**となっておりますが、予約なしでの診察も可能です。その際、お待ちいただく場合がありますのでご了承ください。

※**伊林の漢方外来のみ、完全予約制**となっております。事前に内科外来までお問い合わせください。

※**精神科外来初診の場合は予約が必要**です。あらかじめお電話にて医療相談室までお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせはこちらまで
TEL:(011)561-8292

精神科

	月	火	水	木	金	土
午前	片村	片村	片村	片村 (もの忘れ外来)	片村	休診
午後	片村	休診	片村	片村	片村	

慈啓会シャトルバス停留所

円山地区シャトルバス時刻表

土曜日は⑤便までの運行となります

区 分	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
病院 発	8:00	8:50	10:10	11:30	13:00	14:30	16:00	18:00
特養職員玄関前→老健	～経由～							
JRバス慈啓会前バス停横	↓	8:52	10:12	11:32	13:02	14:32	16:02	↓
旭ヶ丘3丁目	↓	8:53	10:13	11:33	13:03	14:33	16:03	↓
双子山郵便局前	↓	8:54	10:14	11:34	13:04	14:34	16:04	↓
西友旭ヶ丘店 (西友隣駐車場前)	↓	8:55	10:15	11:35	13:05	14:35	16:05	↓
円山公園駅前	8:10	9:01	10:21	11:41	13:11	14:41	16:11	18:08
南3条西24丁目	↓	9:02	10:22	11:42	13:12	14:42	16:12	↓
南5条西24丁目	↓	9:03	10:23	11:43	13:13	14:43	16:13	↓
南7条西24丁目	8:12	9:04	10:24	11:44	13:14	14:44	16:14	↓
ラルズ前	↓	9:05	10:25	11:45	13:15	14:45	16:15	↓
啓明ターミナル前	↓	9:08	10:28	11:48	13:18	14:48	16:18	↓
病院 着	8:20	9:13	10:33	11:53	13:23	14:53	16:23	18:20

山鼻地区シャトルバス時刻表

土曜日はA便・B便のみの運行となります

区 分	A	B	C
病院 発	9:30	10:50	13:40
特養職員玄関前→老健	～経由～		
啓明ターミナル前	9:32	10:52	13:42
南15条西18丁目 (ローマソフ伏見前)	9:33	10:53	13:43
南17条西17丁目 (スーパーシガ前)	9:34	10:54	13:44
南20条西15丁目	9:35	10:55	13:45
タイヤ館前	9:36	10:56	13:46
南26条西13丁目	9:37	10:57	13:47
レクサス藻岩前	9:38	10:58	13:48
南警察署前	9:39	10:59	13:49
北海学園大学 工学部	9:40	11:00	13:50
南23条西11丁目 (ドコモショップ石山通店)	9:41	11:01	13:51
南21条西11丁目 (北洋銀行石山通支店前)	9:42	11:02	13:52



主に運行しているマイクロバスです

あさひが丘

A S A H I G A O K A

No.
60

おかげさまで
60号を
迎えました!

新任のご挨拶



外来師長 関田 眞実



4月より、外来師長となりました関田眞実です。外来には、平成13年より勤務しており、長いもので14年目となります。私が就職した頃の慈啓会病院は、まだ古い建物で、外来は玄関に入ってすぐの所にありました。今ではそれを知る外来スタッフも自分だけになってしまい、月日の経過を感じています。

当院の外来は、内科と精神科の2科体制となっております。内科は、生活習慣病と言われている、高血圧・脂質異常症・糖尿病などで10年・20年と長く通院していただく方が多いです。受診された時は、病気の相談だけでなく、同居家族の介護や介護保険について、また、施設入所など今後の自分たちの生活についての相談

を受けることもあります。その際は、医師や医療相談室などと連携し、少しでもお役に立てる情報を提供できるよう心がけております。

また精神科は、「もの忘れ外来」への受診希望の方が増えており、社会の高齢化に伴って心配に思う方も多くなっております。

私自身は、糖尿病療養指導士という資格を、外来に勤務しながら取得致しました。日本の糖尿病患者さんは20年前の3倍、世界第6位の「糖尿病大国」となっています。糖尿病は、合併症が恐ろしい病気であり、自覚症状がないまま進行してしまうものでもあります。

当院では「糖尿病チーム」をつくり、医師・管理栄養士・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師・医療事務などと協力して、患者さま一人ひとり、その人に合った糖尿病療養を考え、少しでも皆様のお役に立てるよう取り組んでおります。具体的には、月1回の糖尿病教室や、糖尿病透析予防指導、そして普段あまり注目しづらい足の神経障害を診るフットケアの実施などを行っております。糖尿病は長く付き合わなければならない病気です。無理せず前向きに取り組めることを中心に考え、患者さまの身近な存在でありたいと思っております。

今後も、患者さまそして地域の方々のお力になれる外来でありたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。



放射線室
からの
お知らせ

CT装置を更新しました

放射線室長 片山 明

～16列マルチスライスCTを導入～

当院では、CT装置を平成27年1月末にこれまでの「4列マルチスライスCT」から「東芝製16列マルチスライスCT Alexion」に更新致しました。

以前の4列CTから、さらに検出器が多く配列された16列CTに更新されたことにより次のようなことが可能になりました。



★標準撮影(ルーチン撮影)で1mmスライス★

16列にX線検出器が増えたことで、今まで当院の標準的な撮影で行っていた3～5mmスライスが、より薄い1mmスライスで撮影することが可能になりました。これにより、より小さな病変の描出ができるようになりました。

★高速撮影★

従来の4列CTでは、1mmスライスで広範囲を撮影することはできませんでしたが、16列CTではX線検出器が増えたことで、1度の検査で広範囲を1mmスライスで撮影することが可能になりました。これにより、息止め時間を以前より短くすることができるようになりました。(1mmスライスで50cmの範囲を撮影する時間 約16秒)

さらに!!

寝台の幅が広くなりました

装置の寝台の幅が今までよりさらに広くなりました。これにより今まで以上に安心、安全に検査を受けていただける装置になっています。

被曝低減技術の搭載装置です

新たに更新したCT装置には、患者さまそれぞれの体格に合わせて照射するX線量を調整可能にする機能や、被ばく低減に効果のある新しい画像処理の技術、さらに画質を低減させるノイズを低減させる機能が搭載されています。今までより少ないX線量で、従来以上の画質が得られるようになりました。

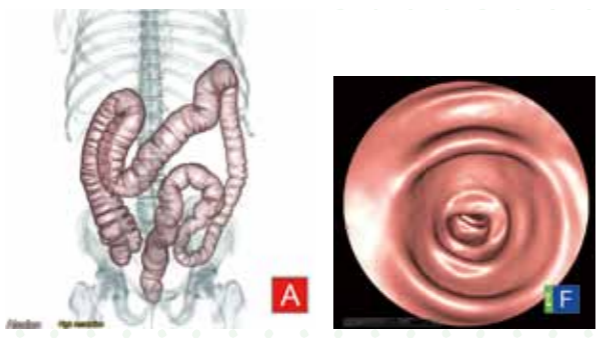
新たな検査をはじめました

★大腸CT(CTコロノグラフィー)検査★

大腸CTとは、内視鏡を使わずに肛門から炭酸ガスを注入して大腸を膨らませた状態でCTを撮影し、大腸の中をコンピューター処理された画像で病変を見つける新しい検査法です。

検査中の苦痛や検査後のお腹の張りは、内視鏡を使った検査よりも少ないと言われています。

ただし内視鏡のように組織を採取する検査ができなかったり、病変の大きさ・形状によってはCTでは判別できない場合もありますので、詳しい検査の内容は医師に御相談ください。



～放射線室から
こんにちは!～

新人 紹介

診療放射線技師
安達 侑貴

初めまして。本年4月より放射線部にて診療放射線技師として勤務しております安達侑貴と申します。

皆様から、レントゲン技師と呼ばれることが多いのですが、私たちの正式名称は診療放射線技師と言い、医師の指示に基づき、X線写真の撮影やCT、MRI検査などの画像診断業務を担当しています。

放射線という言葉に対して、被曝というネガティブなイメージを持つ方もいらっしゃると思いますが、放射線診断は検査を行うことによる患者様の利益とリスクを比較し、利益が十分に上回る場合にだけ行われます。

皆様が不安なく安心して検査を受けていただけるよう、日々努力していきますので、これからも宜しくお願いします。

新任のご挨拶

こん しいち
事務長 今 真一

皆様、はじめまして、慈啓会病院事務長の今 真一と申します。

当院は藻岩山麓に位置しておりますので、木々がたくさんで、四季を身近に感じ、空気も美味しく、市街地を見渡せる環境にあります。

当院をご存知の方もいらっしゃると思いますが、まだ当院の近くまでいらしたことがない皆様には、是非とも天気の良い日に散歩がてら一度足を運んでいただき、大きな窓から陽が差し込む明るいエントランスや吹き抜けで開放感のある待合スペースなどを見に来ていただきたいと思います。

近年、医療保険制度の改革が進んでおり、医療を取り巻く環境も少しずつ変化しています。これからは、全国的に個人や自治体、健康保険組合などの健康づくり

の取り組みを促進していくようです。

そのような状況もございますので、地域の皆様におかれましても「ご家族の健康維持のための健診」や「万一の体調不良」の際には是非、当院をご利用いただきたいと思っております。

今後も社会福祉法人札幌慈啓会が展開する福祉・医療連携の一翼を担い、地域の皆様とともにありたいと強く思っておりますのでよろしくご厚意申し上げます。



糖尿病 教室

お知らせ

糖尿病のある人生を 楽しむ方法

第35回



- 日時：平成27年7月16日(木) 10:30～11:00
- 場所：病院1階 内科外来待合
- 講師：医師 河本 一彦

第5クール目最終回!



「糖尿病のある人生を楽しむ方法」と題して第35回糖尿病教室を開催します。

患者様の意識調査によると、健康維持の体操や趣味、社会活動など積極的に参加している方ほど、病気に対する負担感が軽減するという結果が出ています。病気があるから、高齢者だからと考えず、大好きな趣味に没頭したり、興味を持った社会活動に積極的に参加してみるなどもコツのひとつです。

また、糖尿病であっても、コントロールの維持に努めることで合併症の進展を確実に防げるだけでなく、気分も快適になって生活しやすくなるなど、精神的にもより良い効果が認められる事がだんだんと分かってきています。たくさんある可能性に向かって積極的に挑戦し、より楽しい人生としたいものです。

今回のお話を通して、糖尿病のある人生を楽しむコツを皆様と一緒に見付けていこうと思います。たくさんの方々のご参加を心よりお待ちしております。